

I-O DATA

17型液晶ディスプレイ

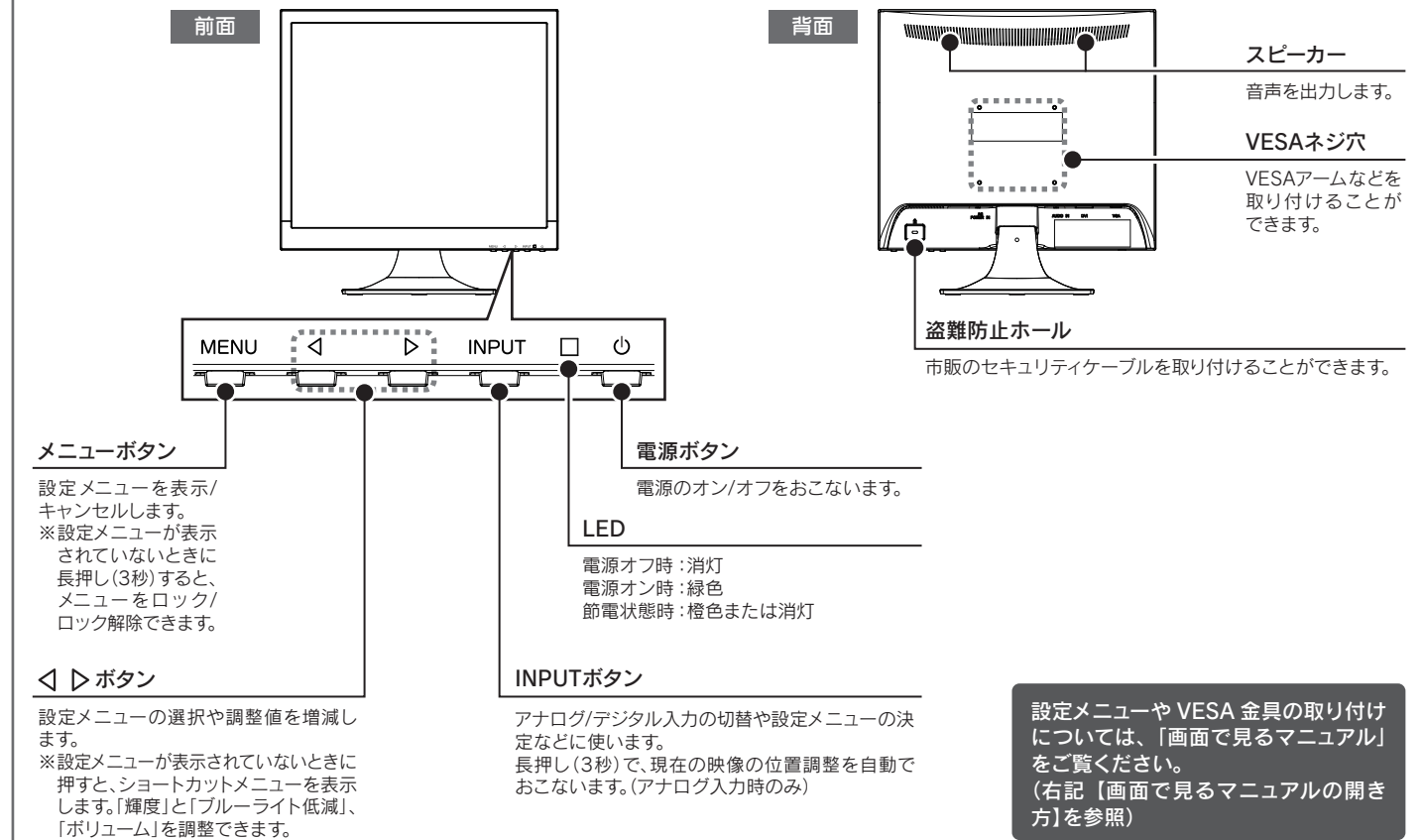
LCD-AD172SEシリーズ

取扱説明書

M-MANU201316-02
B-MANU202076-02

この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。

各部の名称



設定メニューやVESA 金具の取り付けについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
(右記「画面で見るマニュアルの開き方」を参照)

ハードウェア保証書

型番	LCD-AD172SE シリーズ	ご購入日	
保証期間	ご購入日より 36ヶ月間有効です	販売店	
お名前		ご販売店様へ	
TEL. ()		1. お客様へ商品をお渡す際は必ず販売日をご記入目録に記入し貴店名/住所、貴店印をご記入ください。	
〒		2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。	
ご住所		取扱説明書などの注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合に、ハードウェア保証規定に従った保証を行いますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上お買い求めの販売店または、弊社(裏面修理センター宛)にご依頼ください。	

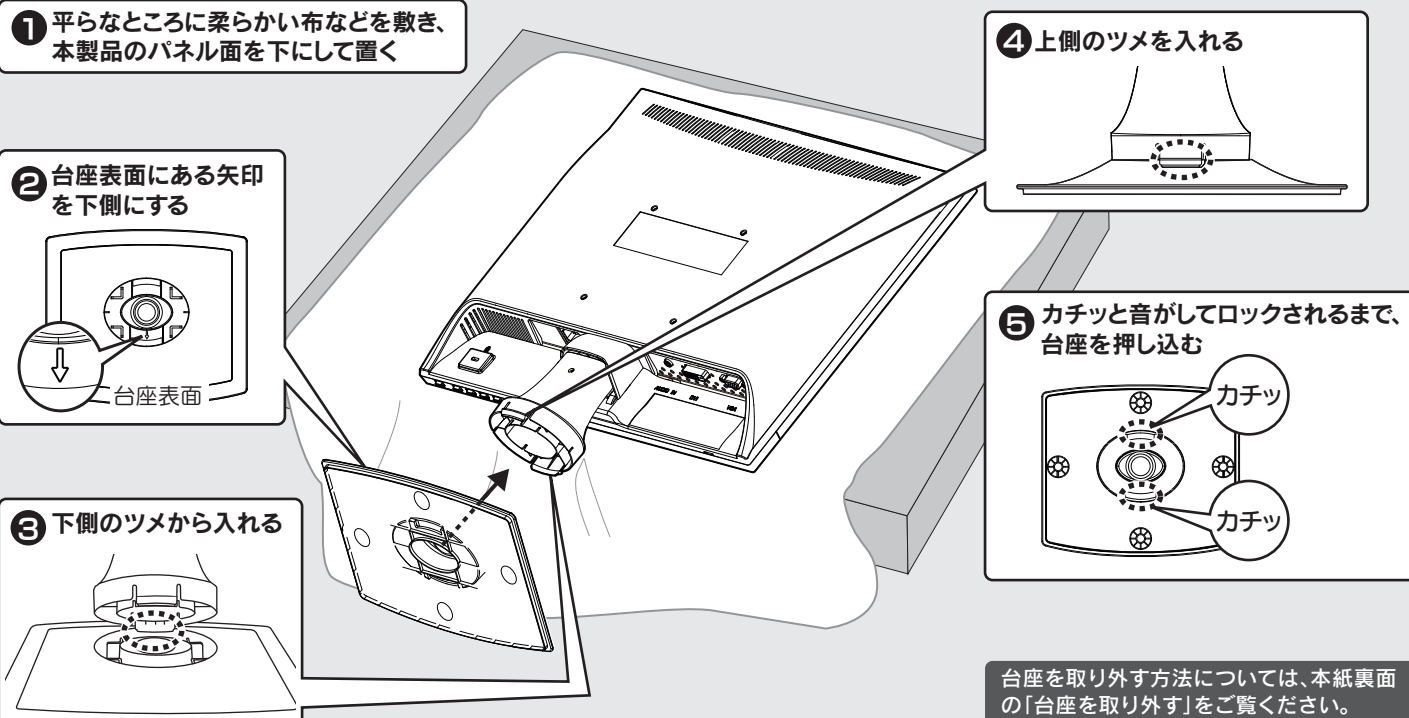
裏面の「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に楷書で明確にご記入ください。
記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店様は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

I-O DATA
株式会社 アイ・オー・データ機器

修理の際は、保証書を取り切り製品に同梱するか、本書を製品と一緒に送付してください。

1 台座を取り付ける

- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように注意する
 - 作業の際に、ディスプレイ部(表示面)を手で強く押さえない
- 注意 液晶パネルが故障または破損する恐れがあります。

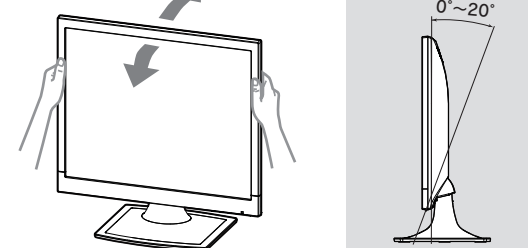


台座を取り外す方法については、本紙裏面の「台座を取り外す」をご覧ください。

角度を調整する(必要に応じて)

本製品の角度を後ろに0°～20°の範囲で調整できます。
図のように、両手で左右のフレーム部分を持ちながら角度を調整します。

- この範囲以上に倒して使用しない
 - 本製品が転倒または破損する恐れがあります。
- 注意 ●作業の際は、手や指をはさまないように気をつける



画面で見るマニュアルの開き方

本製品の詳しい情報は「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

- 設定メニュー ○ハードウェア仕様
- アームを取り付ける(VESA規格に準拠した固定器具) など

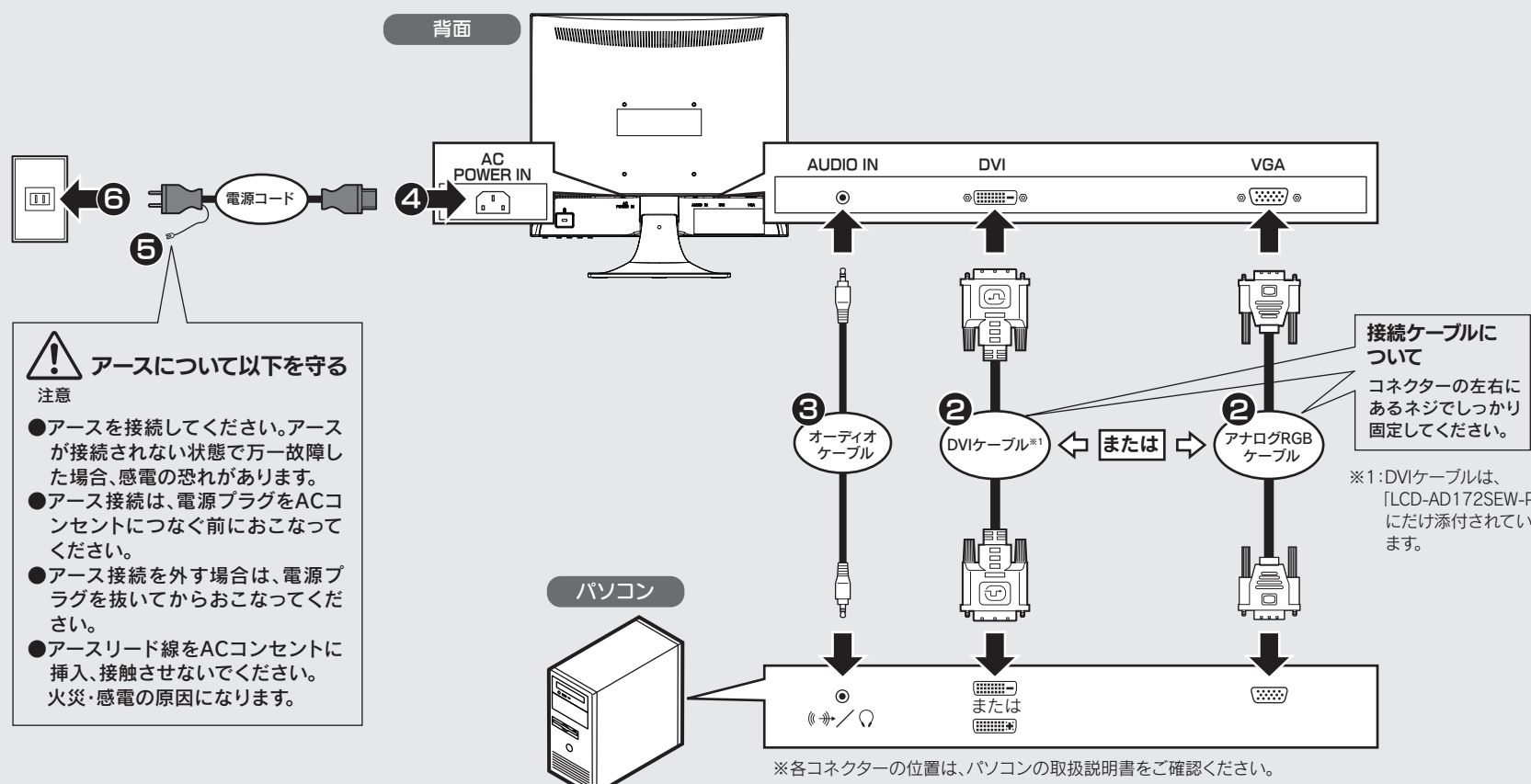
＜開き方＞ ※インターネットへの接続が必要です。

- ① 弊社 Web ページ (<http://www.iodata.jp/lib>) にアクセス
- ② 「製品型番から探す」で「L」をクリック
- ③ 本製品の型番をクリック
- ④ 「画面で見るマニュアル」をクリック

2 接続する

- ① 本製品とパソコンの電源がオフになっていることを確認する
- ② 本製品とパソコンをつなぐ
- ③ オーディオケーブルをつなぐ
- ④ 電源コードを本製品につなぐ
- ⑤ アースを接続する
- ⑥ 電源プラグを AC コンセントにつなぐ
- ⑦ 本製品とパソコンの電源をオンにする

以上で、接続は完了です。
本製品を使用できます。



- アースを接続してください。アースが接続されない状態で万一故障した場合、感電の恐れがあります。
- アース接続は、電源プラグをACコンセントにつなぐ前におこなってください。
- アース接続を外す場合は、電源プラグを抜いてからおこなってください。
- アースリッド線をACコンセントに挿入、接触させないでください。火災・感電の原因になります。

接続ケーブルについて
コネクタの左右にあるネジでしっかり固定してください。

※1:DVIケーブルは、LCD-AD172SEW-PJにだけ添付されています。

※各コネクタの位置は、パソコンの取扱説明書をご確認ください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

- ▼警告および注意表示
 - ▲危険 この表示の注意事項を守らないと、死または重傷を負う危険が生じます。
 - ▲警告 この表示の注意事項を守らないと、死または重傷を負うことがあります。
 - ▲注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
- ▼絵記号の意味
- | | |
|----|-------|
| 禁止 | 指示を守る |
|----|-------|

▲ 危険

- 本製品を修理・分解・改造しない
- 火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

▲ 警告

- 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
- 感電の原因になります。
- 本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてからおこなう
- 電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。
- 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
- 水や洗剤などが本製品にかかる、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。
- ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は、特にご注意ください。
- ・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に置かないでください。
- ・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
- ・万一、ACアダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
- 梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない
- ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

電源(コード・プラグ)について

- 電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
- 電源コードから発煙したり火災の原因になります。
- AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながらない
- 発熱、火災の恐れがあります。
- 電源コードにものゝせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
- 電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
- 電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。
- ゆるいコンセントにつながらない
- 電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながらないでください。発熱して火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
- 電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。
- 添付の電源コードは、他の機器につながらない
- 火災や感電の原因になります。
- 添付の電源コードは、本製品専用です。
- コンセントまわりは定期的な掃除をする
- 長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが電気などの影響を受けて、火災の原因になります。(トラッキング現象)
- トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。
- 煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿度の高いものの近くに近づけない
- 火災の原因になります。
- 器具のそばに配線しない
- 電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

▲ 注意

- 眼鏡疲労を防ぐため、以下を守る
- ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300 ～ 1000 ルクス明るさにしてください。
- また、連続作業をするときは、1時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。
- 電源を入れた状態で、お向け、横たおし、逆さまにして使用しない
- 内部に熱がこもり、発火の恐れがあります。
- ディスプレイの角度および高さ調整時に、指をはさまないように気をつける
- けがの原因となることがあります。
- 電源(コード・プラグ)について
- 人が通行するような場所に配線しない
- 足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために

- 同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿が柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
※ご自分での交換は絶対しないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

- 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

本製品には、有寿命部品(バックライト、アルミ電解コンデンサ)が含まれています。有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境(温度湿度など)等の条件により異なります。本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■連続使用について

本製品は、24 時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

- ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 台座を持って本製品を移動させないでください。
- 表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損する恐れがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押ししたり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 表示面上に減点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.999%以上の有効画素と 0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

免責事項・規格

■免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
- ・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■VCCI規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

■J-Mossについて

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (IIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。
化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>



【ユーザー登録はこちら】… <https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、予めおしえてください。
 シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。
 (例:ABC1234567ZX)

【商標について】

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
- Windows 8, 7, Vista, XPは、それぞれWindows® 8, Windows® 7, Windows Vista®, Windows® XP operating systemの略称として表記しています。
- Apple、Macintoshは、米国および他国の商標またはApple Inc.の商標または登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、記録機能、電子データ保護や機能、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの用途に際して機器や機器、及び海中環境、宇宙環境などの高度な性能を必要とする設備や機器として使用またはこれらに組み込まれる使用を意図されていません。これら、設備や機器、兵器システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に完全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用される場合、弊社一切の責任を負いかねます。弊社は本製品に限り、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っていませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from the use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出制限品に該当する場合があります。国外に持ち出す場合は、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記からわかる責任を負いかねますのでご了承ください。